

ながさきっこの「ゆめ・あこがれ・こころざし」

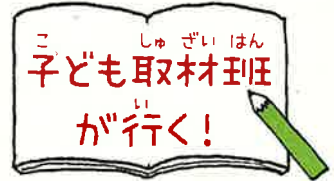


いとちゃん

ののかちゃん

りゅうとくん

うつわ づくり



おかあさんがつくってくれる、おいしいしやうりを、
じぶんでつくった“うつわ”にのせてみよう！
いつもとちがうあじがするかもね。

おしえてくださるのは、
このひと！

うつわがやき どりょうがま むかし やす ひろ
現川焼 土龍窯の向井康博さん

うつわをつくりつけて30ねんという
すごいかたに、ていねいにおしえていた
だきました！

住所／長崎市現川町2980-2
TEL／095-837-0068
時間／9時～16時
駐車場あり



うつわってなあーに？

あさ、ひる、よる。みんなはおいしいごはんをたべますよね？
そのときにつかう「どうぐ」のことを「うつわ」といいます。
こつぶ、さら、ちやわんなど、まいにちつかうものだから、
だいじにつかいたいですね。

①

つちでできたねんどを、
さあってみよう！

つめたくて、ペタペタしていますね。
これが“うつわ”になるなんて、なんだかふしぎ…。
さて、つぎはかたちをつくっていきましょう。





③

さあ! つぎは、
たのしいおえかきです。

おさらぜんたいに、うつわをしろくみせるための
「しろけしょうつち」をぬり、
そのうえから、たけのくしで、かいていきます。
うさぎさん、ハート、みんなとってもじょうずです。



②

なにをつくるか、
よくかんがえましょう。

おさらにする? こつぶにする? それともかいじゅう!?
おもいどおりのかたちにするって、とてもむずかしいね。



④

⑤

できあがり!

むかいせんせいが、ぴかぴかになる
「うわぐすり」をぬってやいてくださったので、
とってもきれいになりました。
どうもありがとうございました!

いよいよ、かまのなかへ!

おえかきがおわったものを、180どという、
たかいおんどでやくと、やわらかいねんどが、
かたくなります。これを「すやき」といいます。
それから1220どという、たかいおんどで、
もういちどやくとかんせい!

ピースを
いれるのに
つかいたいです!

おさしみを
たべるのに
つかいたいです!

つちをこねたり
するのが
たのしかった!

